令和6年度 ふくいの木の利用の促進に関する施策の実施状況



1 県産材の利用推進

- 県経団連、県建築士事務所協会など関係団体等で創設した「ふくいウッドチャレンジ推進ネットワーク」により、木造建築や木質空間への提案など、県産材利用を進める企業のニーズに対応
- ・ 施主や意匠の建築士に対して木構造設計の提案・助言を行う木造設計集団「FUKUIホルツアーキー テクト」を対象としたスキルアップ講習会を開催
- 県・市町の公共施設や飲食店、事務所、宿泊施設など様々な県内の民間施設で県産材を利用
- 県内のショッピングセンターにおいて、県産材の利用に関するパネル展や木工教室等を開催し、県産材の魅力をPR(2月)



FUKUIホルツアーキテクト 講習会の開催



公共施設での利用 (福井県立丸岡高等学校 清明寮)



ショッピングセンターでの 木工体験会

2 新たな分野での利用開拓、みんなでつかおう「ふくいの木」運動

- ふくい食の國291(東京都中央区銀座)における展示会の開催(11月)や台湾嘉義市でのセミナー・商談会を開催(9月、2月)
- 木とのふれあい、遊び、体験を通じて、県民に対し福井の木の魅力を伝える「フクモクフェス」を全 国育樹祭プレイベントとしてサンドーム福井で開催(9月)



展示会 ~FUKUI WOOD COLLECTION~ (東京都)



セミナー・商談会 (台湾嘉義市)



フクモクフェス (越前市)

3 合板、木質バイオマスでの利用拡大

- 合板工場や木質バイオマス発電施設に対し、県産材を安定的に供給
- 移動式チッパーの活用により、林内・中間土場でチップを製造
- 温泉施設ボイラーを活用し、森林資源をエネルギーとして、同一地域内で利用する取組みを推進



福井県産スギ合板 (合板工場:県外)



大型移動式切削チッパー (あわら市・坂井市)



温泉施設ボイラー (あわら市)